

サイエンスカフェの概要について（事後報告）

1. 開催日時：平成 30 年 6 月 2 日（土） 15 時 00 分～17 時 00 分
2. 開催場所：竹鶴酒造（広島県竹原市本町 3 丁目 10-29）
3. 関係団体等：日本学術会議農芸化学分科会、公益社団法人 日本農芸化学会
4. 役割
司会：河本 正次（広島大学大学院教授）
水沼 正樹（広島大学大学院准教授）
金井 宗良（独立行政法人酒類総合研究所）
挨拶：稲垣 賢二（岡山大学教授、日本学術会議連携会員）
講師：話題 1 伊豆 英恵（独立行政法人酒類総合研究所）
話題 2 宮川 都吉（広島大学名誉教授）
5. 概要：
広島県内各地および県外から定員（20名）を上回る27名の参加があった。江戸時代から現存するマッサン（竹鶴政孝氏）の実家・竹鶴酒造の厚意により、通常は立ち入れない酒蔵施設【生酏（きもと）造りの心臓部：酏場（もとば）】での開催が実現し、歴史と伝統に包まれた雰囲気のもと、大変盛会であった。提供された話題も、伊豆氏のお酒の健康増進作用や人類進化との関わり合いの話から、宮川氏の酵母が先端医学研究を切り拓いてきた輝かしい歴史に至るまで、参加者の知的好奇心を大いに刺激するものであった。講師と参加者との間でアットホームながらも非常に活発な意見交換がなされたことも有意義であった。
6. 参加人数：
講演者等：6名
その他の参加者：27名
7. 特記事項：
なし